

事業シート(平成31年度予算)

事業名	20500 表彰事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野		市長公約
			款	2	総務費		個別分野		
			項	1	総務管理費		施策概要		
			目	5	広報費		根拠計画		
担当課	総務部 広報情報課	内線	2442						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市政の進展に寄与された方々の功績を称え、表彰された方々の意識の高揚や地域の活性化を図る。	概要	・表彰式の開催
----	---	----	---------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		3,301	3,154	3,300		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
一般財源		3,301	3,154	3,300		
個票枝番	主な事業内容					
	表彰事務費	3,301	3,154	3,300		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		-
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
4,789	3,300	3,300	0	
4,789	3,300	3,300	0	
査定額	説明			
3,300				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・市表彰式(11月1日)を実施し、83人1団体を表彰した。
評価等	・市政の発展等に尽力された方々の功績を称え表彰することができた。 ・市民と行政のパートナーシップの構築や各種団体のモチベーションの維持向上等に繋がっている。
次年度以降の考え方(担当課)	・引き続き、該当者の把握と適切な運用を行う。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H29完了
- H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・市表彰式の開催や自治功労者葬儀時の対応などに関する経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容の精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度予算)

事業名	20510 広報広聴事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	6	協働・行政	市長公約
			款	2	総務費		個別分野	1	協働	
			項	1	総務管理費		施策概要	3	市民と情報共有の推進	
			目	5	広報費		根拠計画			
			担当課	総務部 広報情報課、企画部 企画課	内線		2468			

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 市民生活に役立つ情報や必要な情報を容易に得ることができるようにする。 市政運営への理解を深め、行政との信頼関係を構築する。 市政に対する意見を容易に述べられるようにする。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 広報紙や地域FM放送、CATV放送により各種行政情報を提供する。 「市民と市長の対話集会」を開催し、直接市民の声を聴く。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
市ホームページ(行政情報)へのアクセス件数(年間)	402万件		470万件
パブリックコメントに寄せられた意見数(年間)	46件		150件

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H29			H30		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	95,473	94,768	95,274			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(広告事業雑入)	280	80	280			
一般財源	95,193	94,688	94,994			
個票枝番	主な事業内容					
	広報たかやま発行	41,200	40,928	41,200		
	CATV、ラジオ番組制作等	53,849	53,646	53,850		
	政策検討市民委員会による政策提言	200	120			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

(千円)

H31予算		実施計画額		95,600
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
99,718	95,574	95,574	300	
288	280	280	0	
99,430	95,294	95,294	300	
査定額	説明			
41,500				
53,850				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 広報紙を毎月1日・15日に発行し、新聞折込や戸別配布により全世帯に配布 地域FM放送にて地域情報・行政情報・緊急情報等を制作・放送 サイマルラジオ放送による市政情報の配信 CATV放送にて「ハイ、市役所です」「週刊高山ニュース」などを制作・放送 無料広報アプリ「マイヒロ」を導入し、電子媒体で情報を発信 市内各地域で市民と市長の対話集会を開催(13回、442人参加) 政策検討市民委員会を開催(10回開催、5分野27項目の提言を受理)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 多様な媒体を活用し、市の施策や市民生活に役立つ情報等を積極的に発信した。 市民と市長の対話集会を開催し、まちづくりにおける地域課題等を情報共有できた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、時代や市民のニーズにあった広報・広聴の手法について検討していく。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H29完了
- H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 市民が知りたい情報を迅速に得ることができるよう、広報紙やFMラジオ、CATVなどの媒体から情報発信するための経費を計上 分かりやすい広報紙となるよう、グラフや画像、マークなどの一部カラー化や広報クリニック実施のための経費を計上

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成31年度予算)

事業名	21400 行政事務電算化推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約	・AI(人工知能)やIoT(様々なモノがインターネットと繋がり便利になる)、ICT(情報通信技術)などの導入による市民サービスの向上に努めます。
			款	2	総務費		個別分野	6	情報		
			項	1	総務管理費		施策概要	3	電子市役所の推進		
			目	14	情報化推進費		根拠計画				
担当課	総務部 広報情報課	内線	2457								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・全市民が情報通信技術を活用した利便性を享受できるようにする。 ・職員が効率的に市の業務を行えるようにする。 ・専門事業者への電算処理業務の委託により、正確な内容で各種通知書が市民等へ届くようにする。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・電算システム及びネットワークの整備、維持管理、効果的な運用を実施する。 ・市税賦課や納税通知書の帳票印刷などの行政事務の電算処理を外部へ委託する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H29		H30			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	377,045	364,066	379,495			
特定財源						
国費 (社会保障・税番号制度関連システム整備事業費 2/3等)	5,100	7,535	9,800			
県費 (多言語ホームページ再構築事業費)		5,200				
その他(広告事業雑入、事務所等使用雑入 等)	11,130	12,959	4,970			
一般財源	360,815	338,372	364,725			
個票枝番	主な事業内容					
	情報システム運用・改修、電算化推進、情報セキュリティ対策	179,510	175,849	200,560		
	機器保守、機器借上	103,600	99,874	103,000		
	電算処理委託	57,000	53,510	56,000		
	情報システム負担金	16,935	15,933	19,435		
	市多言語ホームページ再構築	20,000	18,900			
	電子母子手帳の導入			500		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

(千円)

H31予算		実施計画額		367,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
420,000	410,475	410,475	30,980	
1,854	1,740	1,740	△ 8,060	
5,080	5,080	5,080	110	
413,066	403,655	403,655	38,930	
査定額	説明			
226,290				
105,150				
56,000				
23,035				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・電算システムのソフト保守及び機器保守、機器賃貸借、電算システムの維持管理 ・社会保障・税番号制度の情報連携 ・市税、軽自動車税、保育料、廃棄物処理料等の納税通知書、固定資産課税台帳等の異動処理、選挙人名簿帳票、課税台帳、各種受給者証等の印刷、封入封緘作業などの業務委託 ・市ホームページやメール配信による各種行政情報の提供 ・情報セキュリティ強化対策システムの運用
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・システム更新の際は、個別のシステムを仮想サーバに集約できないか検討し、コスト削減を図る必要がある。 ・電算システム機器の維持管理の外部委託について、業務の効率化や費用対効果を踏まえながら検討する。 ・行政事務の電算処理については、更なるコスト削減のため、委託事務処理内容の再検討や、処理件数の削減、事業の集約化に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き情報セキュリティ強化に努めるとともに、計画的な整備により、適切な運用管理を実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H29完了
- H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

施策の実施方針	・電子市役所の推進
担当課予算要求ポイント	・Windows7等のサポート終了に伴うOSアップグレード及びシステム移行にかかる経費を計上

財務部査定の方考え方	・積算内容の精査
市長査定の方考え方	・財務部査定のとおり